

○タイ貢献党が掲げる 19 の主要政策

1. 農業・水産業

- ・ 4 年以内に農家の所得を 3 倍に増やす。
- ・ 農家の債務（元本および利子）の 3 年間の支払い猶予。
- ・ AI などの技術の導入を促進し、農業生産効率を改善する。

2. 運輸

- ・ BTS 運賃を全路線で一律 20 バーツに引き下げる。
- ・ タイ国鉄の 3 等列車にエアコンを設置する。
- ・ 全国で旅客列車を通勤手段として利用できる水準にアップグレードする。
- ・ ラオスからレムチャバン港、スワンナプーム空港を結ぶ貨物列車の高速化を通じて、レムチャバン港への貨物輸送キャパシティ増加、農産物輸送における（鮮度保持などの）ボトルネック解消、タイをアジアの物流ハブにするためのエコシステム構築を目指す。
- ・ 高速鉄道網を全国に整備し、中国と ASEAN 諸国の貿易量および観光による人の往来を増やす。また、一帯一路と接続し、南アジア、中東、欧州などへのゲートウェイとする。

3. 公衆衛生

- ・ 遠隔医療、精神疾患の無料治療、HPV ワクチンの無料接種などを国民皆保険制度で利用できるようにする。

4. マクロ経済

- ・ 2027 年までに最低賃金を日額 600 バーツに引き上げる。
- ・ 全世帯で月収 2 万バーツ以上とする。
- ・ 16 歳以上の国民を対象にデジタルウォレットで 1 万バーツを提供、自宅の近く（半径 4 キロ圏内が目安）で使用し、地域経済の活性化を図る。

ジェトロ「ビジネス短信」添付資料

- ・ バンコク、チェンマイ、コーンケン、ハジャイ（ハートヤイ）の4都市に新ビジネスゾーンを開設、スタートアップや中小企業振興のパイロット地区とする。

5. 観光

- ・ タイをアジアの「ウェルネス・デスティネーション（健康の維持・増進を目的にした旅行先）」にするため医療・健康ツーリズムを推進。

6. 人材開発〔One Family One Soft Power：一家1ソフトパワー、注〕

- ・ 一家1ソフトパワー：一家につき最低1人に対してソフトパワーに関連する技能を無料で習得できる機会を提供し、それを通じて年収20万バーツ以上の高技能労働者を2,000万人創出する。
- ・ 本政策を実行するための機関としてタイ・クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー（THACCA）を設立する。

7. 教育

- ・ 「稼ぐために学ぶ」を推進する。教育は、誰もが何歳になっても受けることができ、あらゆるライフステージで収入を得ることができるようにする。
- ・ 生徒、教師1人につき1台のタブレット型コンピュータを提供する。
- ・ 1地区につき1人の学生に奨学金を与え、教育にアクセスする機会を増やす。

8. デジタル政府

- ・ 行政サービスのデジタル化、ワンストップサービス化を通じて手続きの利便性を向上するとともに、汚職を減らす。
- ・ タイ中央銀行によるデジタル通貨(CBDC)の導入をサポート。

9. 憲法改正

- ・ 国民から選ばれた制憲議会議員による新憲法制定。

- ・ 軍隊、司法制度、官僚制度の改革。

10. 薬物対策

- ・ 薬物中毒者による薬物使用への回帰を減らすために薬物中毒の治療法を改善する。
- ・ 麻薬抑制、麻薬の販売者や流通業者を抑制する。
- ・ 麻薬密売サイクルを断つために、国境経済の発展を加速する。

11. サイバー犯罪

- ・ サイバー犯罪の撲滅に向け、最先端のサイバー攻撃防御システムを導入、またサイバー犯罪に関する情報をタイムリーに提供できるようにする。

12. 治水対策

- ・ 洪水、干ばつをなくす。
- ・ 灌漑面積を増やす。
- ・ 洪水対策用の放水路、運河を整備する。

13. 土地所有権

- ・ 土地の紛争を解決し、農業従事者に土地の所有権を発行する。

14. テクノロジー

- ・ タイを ASEAN のブロックチェーン・ハブ、フィンテック・センターにする。

15. 環境問題

- ・ PM2.5 問題（大気汚染）の解決。

16. 外交

- ・ タイ人がビザなしで訪問が可能な国を増やす。

17. 人権と多様な性（LGBTQ+）

- ・ 誰もが平等に法的権利や政府の福祉にアクセスできるような法改正を行う。
- ・ 無国籍者へのより効率的な市民権付与システムを開発する。

18. エネルギー

- ・ エネルギー、石油、電気、ガスの価格を引き下げる。
- ・ クリーンエネルギーや代替エネルギーの導入を支援する。

19. 女性の権利

- ・ タイ女性エンパワーメントファンドについて、資金アクセスの拡大、人材ネットワークの形成促進を通じてイノベーション創出に繋がられるような形に発展させる。
- ・ HPV ワクチン接種を無料で行う。

（注）ソフトパワーとは、その国が持つ文化や価値観で他国を魅了することで理解、共感などを得る力のこと。タイ貢献党はソフトパワーを育成する分野として、現代アート、デザイン・工芸・ファッション、観光、スポーツ、食品、映画、書籍、音楽・祭典を掲げている。

出所：[タイ貢献党ウェブサイト](#)